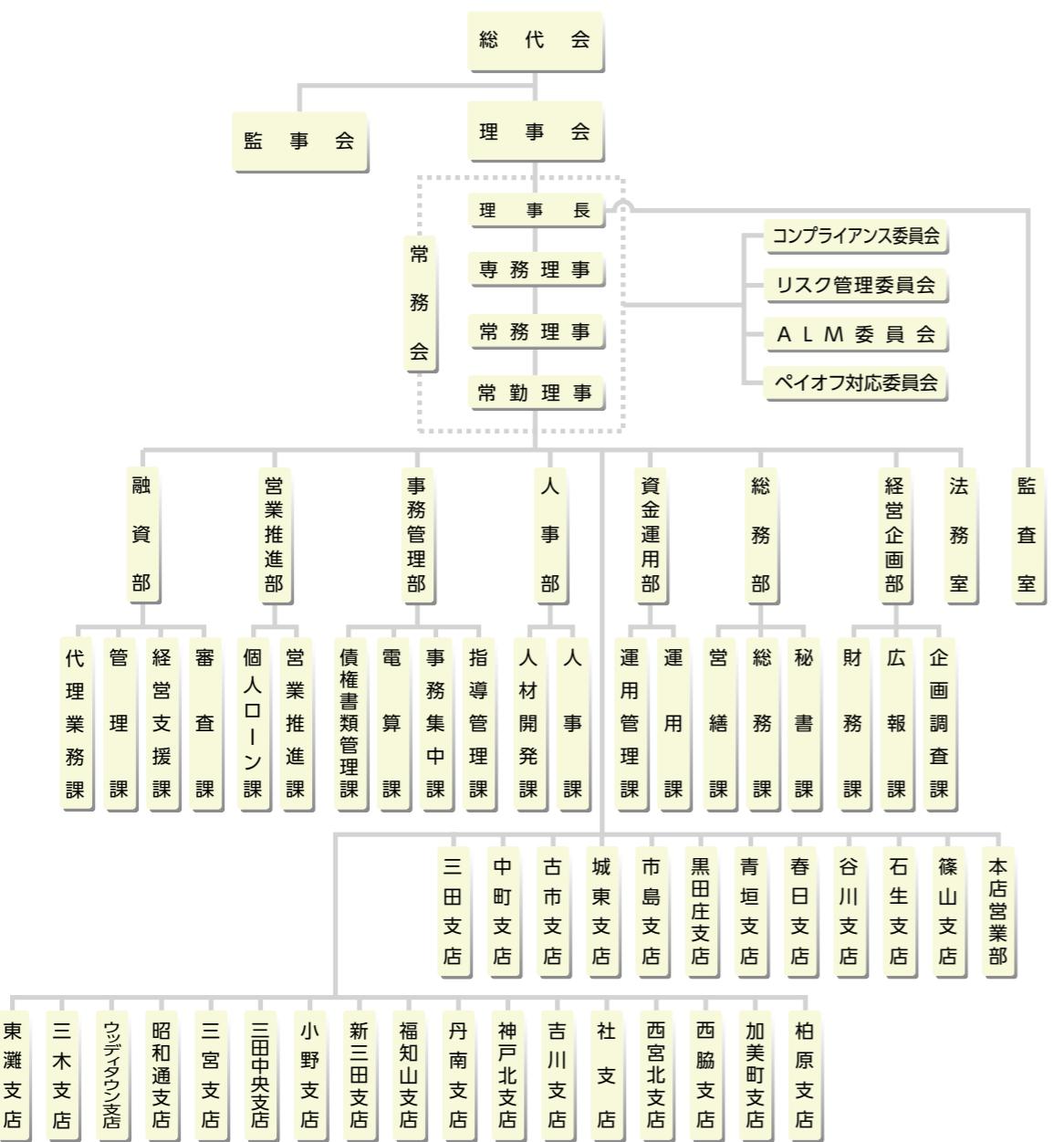


組織

組織図 (2021年6月18日現在)

お客様



役員一覧 (2021年6月18日現在)

理事長 (代表理事)	足立 厚郎	常勤理事	吉田 大作
専務理事 (代表理事)	芦田 和高	非常勤理事	清水 賢彦 (**1)
常務理事 (代表理事)	飛塚 洋一	非常勤理事	浅井 祐子 (**1)
常務理事 (代表理事)	畠 剛男	非常勤理事	西尾 和磨 (**1)
常務理事 (代表理事)	足立 昌敏	常勤監事	小西 真
常勤理事	溝畑 善喜	非常勤監事	卯野秋一郎 (**2)
常勤理事	高見 英成	非常勤監事	西村富二男

※1 理事 清水賢彦、浅井祐子、西尾和磨は信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合せ」に基づく職員外理事です。

※2 監事 卯野秋一郎は信用金庫法第32条5項に定める員外監事です。

《なかしん》のあゆみ

昭和

1969年10月	中兵庫信用金庫として新発足する (昭和44年)
//	中町支店開店
1971年12月	円切上げ、1ドル308円レート実施
1972年 3月	三田支店開店
12月	日本銀行と当座取引開始
1973年11月	日本銀行歳入代理店事務取扱い開始
1975年 4月	預金量500億円達成
1978年11月	新本店完成
1979年11月	両替業務開始
1980年 3月	兵庫県収入証紙売りさばき開始
6月	大村貞吉 理事長就任
11月	預金量1,000億円達成
1981年 4月	総合オンラインシステム稼働
6月	新型期日指定定期預金取扱い開始
12月	加美町支店開店
1982年11月	全国じんきんキャッシュサービス開始
1983年 3月	西脇支店開店
6月	国債の窓口販売取扱い開始
1984年 1月	NCD(譲渡性預金)の取扱い開始
6月	預金量1,500億円達成
11月	西宮北支店開店
1985年 3月	MMCの取扱い開始
7月	カードローンの取扱い開始
//	店外ATM氷上町庁舎出張所開設
11月	社支店開店
12月	自由金利型定期預金取扱い開始
1987年12月	店外ATMパナ西友北六甲店出張所開設
1988年 5月	生田伸一郎 理事長就任
12月	吉川支店開店

平成

1989年 4月	預金量2,000億円達成
5月	創立20周年記念「文化講演会」各市町で開催
1990年 5月	研修所コスミック竣工
1991年 5月	神戸北支店開店
10月	預金量2,500億円達成
11月	スーパー定期の取扱い開始
//	市島支店新築移転
1992年 5月	営業地区的拡張(神戸市西区、兵庫区、川辺郡)
6月	貯蓄預金、スーパー積金の取扱い開始
7月	篠山支店新築移転
10月	日本銀行との貸出取引開始
1993年 2月	なかしんビジネスクラブ(NBC)発会
5月	信金・大阪共同事務センター加盟
7月	篠山支店丹南出張所開店
10月	変動金利定期預金の取扱い開始
1994年 2月	ファームバンキングの取扱い開始
4月	ATMによる振込サービス開始
5月	創立25周年役員大会挙行
6月	CI導入
10月	創立25周年記念事業実施
12月	福知山支店開店
1995年 1月	阪神・淡路大震災発生
4月	預金量3,000億円達成
8月	篠山支店丹南出張所を丹南支店に種類変更
1996年 3月	店外ATMモーレ丹波の森出張所開設
5月	新三田支店開店
7月	じんきんファクシミリサービス(ペイバイファックス)開始
11月	店外ATMゆめタウン出張所開設
1997年 1月	本部LANシステム稼働
11月	なかしんネットワーク(WAN)開通
11月	小野支店開店
1998年 6月	店外ATM篠山市役所出張所開設
12月	丹南支店新築移転
1999年 3月	店外ATM相野駅出張所開設
//	郵貯ATMとの相互接続開始
5月	創立30周年役員大会挙行
6月	「なかしん地域振興基金」の創設
10月	インターネットバンキングサービス取扱い開始

令和

9月	営業地区的拡大(芦屋市)
10月	創立50周年記念式典挙行
//	福知山支店を母店とした昭和通支店のサテライト業務開始
//	営業エリア拡大(芦屋市)
//	東灘支店開店
11月	足立理事長 黄綬褒章受章
12月	店外ATM丹波医療センター出張所開設
2020年 3月	「新型コロナウイルス」対策相談窓口開設
4月	若鮎募金を丹波篠山市へ寄付
5月	ゴールデンウィーク休日相談会開催
//	市民病院や消防署へマスクを寄贈
12月	兵庫県納税功労者表彰を受ける